

『清流の国ぎふ花き振興計画』 (第1期) の取組状況



清流の国ぎふ花き振興計画（第1期）

策定経緯

平成26年6月27日 花きの振興に関する法律公布（平成26年12月1日施行）

平成26年10月15日 岐阜県の花きの振興に関する条例公布（同日施行）

平成27年11月17日 清流の国ぎふ花き振興計画（第1期）策定

趣旨

「岐阜県花きの振興に関する条例」の理念を具現化

基本目標

花きの活用による県民の心身の健康の増進及び豊かな人間性の涵養

計画期間

平成28年度から令和2年度（5年間）

推進施策

〔5本柱〕

1. 花き文化の振興

2. 園芸福祉の推進

3. 花育の推進

4. 花きの安定供給

5. 花きの販路の開拓

1. 花き文化の振興

【これまでの主な取組】

◆ 若年層への花き文化の普及

若者の感性と創造性で花をいけることを表現する「高校生花いけバトル 花きの日大会」(8月)を、また華道家たちが行う「花いけバトル 関ヶ原の合戦」(10月)を開催。

*H28～R1 花きの日大会参加校数 延べ41校74チーム
観客動員数延べ8,400人
関ヶ原の合戦 観客動員数延べ2,600人

◆ 花きの日(8月7日)のPR

大型商業施設において県産花きの展示・販売を実施。
花き小売店でフラワーウィークキャンペーンを実施

*H29～R1 大型商業施設延べ10か所
実施した小売店延べ340店舗、応募総数551件

◆ 寄せ植えコンテストの実施

花の楽しみ方の提案と消費拡大を目的として、コンテストを開催。

*H28～R1 コンテスト延べ4回開催、出品数169作品
(寄せ植え107作品、ハギ ヅバ スカット62作品)

◆ 花きを活用した来県者おもてなし

花フェスタ記念公園での春秋バラまつりの他、ぎふフラワーフェスティバルや百年公園での菖蒲まつり等のイベントを開催。

*H28～R1 花の楽しめる県営公園入場者数延べ852万人



高校生花いけバトル
(花きの日大会)

【目標指標】

(1) 県有施設における花き活用施設の割合

目標値 100% (R2)
60% (H26) → 現状値 100% (R1)

達成率：100%

【評価・課題】

- ・県産花き装飾推進事業の展開により、目標を達成した。
- ・今後は、花の効果効用のPRにより需要を喚起する。

(2) 花きを楽しめる県営公園の入場者数

目標値 200万人 (R2)
138万人 (H26) → 現状値 236万人 (R1)

達成率：157%

【評価・課題】

- ・花いけバトルの開催や夜間の花のライトアップなど、家族で楽しめる花のイベントの開催により、公園の魅力が向上し、入場者数が増加した。

2. 園芸福祉の推進

【これまでの主な取組】

◆ 園芸福祉活動※¹のPR

園芸福祉活動を広くPRするため、岐阜県園芸福祉サポーターが花飾り体験教室を実施。

*H28～R1 体験教室の開催回数延べ71回、1,668名参加

◆ 園芸福祉花壇の整備

車いすの方や高齢者、子どもなど幅広い方々が楽しめる利用者視点に立ったモデルガーデンを整備(H29)し、体験教室を開催。

*R1活用実績 体験教室15回開催、53名参加

◆ 園芸福祉サポーターの養成

岐阜市、各務原、可児市及び高山市で園芸福祉サポーター※²の養成講座を開催。

R1年度から新たに福祉系大学の学生を対象としたサポーターの養成講座を開催。

*H28～R1 園芸福祉サポーター161名認定
H14年度からの岐阜県園芸福祉サポーター総計343名
(R1.3現在)



学生を対象とした園芸福祉サポーター養成講座

【目標指標】

(1) 園芸福祉サポーター活動施設数

目標値 260施設(R2)

141施設(H26) → 現状値 238施設(R1)

達成率：82%

【評価・課題】

- 施設職員にサポーター養成講座への参加を呼びかけたことなどにより認知度が向上した。
- 今後は、園芸福祉を取り入れることが期待される施設等とサポーターとのマッチングを行っていくことが必要。

(2) 新たに認定した園芸福祉サポーター数

目標値 5カ年累計300人(R2)

現状値(H28-R1累計) 161人

達成率：54%

【評価・課題】

- サポーターの高齢化により、新たなサポーターの勧誘が進まず、新規サポーターの認定数が伸び悩んだ。
- R1年度、新たに大学生等の若年層のサポーター養成に取組み、サポーター数が倍増したことから、引き続き大学等と連携しサポーターの養成を行う。

※1 園芸福祉活動 …… 植物と接することを通じて、健康づくり、生きがいづくり、社会参加、情操教育、世代間交流などを目指す活動。

※2 岐阜県園芸福祉サポーター …… 福祉施設等において、園芸福祉活動を推進する者。県が実施する講座を受講した方を認定。

3. 花育の推進

【これまでの主な取組】

◆ 小中学校における花育の推進

幼少期から花や緑に親しむことで、生命の大切さを知り自然への探求心等を育む花育教室を開催。

*H28～R1 県内小中学校延べ158校、9,311人参加

花育の効果・効用及び花飾りの方法について、教育関係者向けと児童生徒向けにチラシ及びパンフレットを作成し、全校へ配布。

◆ フラワーブラボーコンクール(FBC)の推進

学校花壇を美しく飾ることで豊かな情操教育につなげるFBCの活動を開催。

*H28～R1 県内小中学校延べ257校開催

◆ 清流の国花かざりコンテストの実施

花かざりの輪を県全域に広げることを目的に、個人や事業所が行う花かざりのコンテストを実施

*H28～30 コンテスト延べ3回、応募総数161点

◆ 園芸福祉サポーターが支援する花育

公民館などの地域の公共施設や学校・保育園などにおいて、園芸福祉サポーターが花壇づくりや花飾り活動を実施。

*H28～R1 地域活動回数延べ382回



園芸福祉サポーターによる花育活動

【目標指標】

(1) 花育に取り組む小中学校の割合

目標値 100% (R2)

15% (H26) → 現状値 100% (R1)

達成率：100%

【評価・課題】

- 花育の専門講師派遣やリーフレットの全校配布により、花育の必要性が認知され、目標を達成した。

(2) 園芸福祉サポーターが支援する地域活動数

目標値 年間100回 (R2)

26回 (H26) → 現状値 113回 (R1)

達成率：118%

【評価・課題】

- 地域でのサポーター認知度が向上し、市町村や学校等からの要請が増え、目標を達成した。

4. 花きの安定供給

【これまでの主な取組】

◆ 花き品評会の開催

生産者の技術力向上を目指し、花きの品質や商品の完成度を評価する花き品評会を開催。

首都圏で開催される全国品評会に出品。

*H28～R1 (県内品評会) 延べ176名、409点出品
(首都圏品評会) 延べ 85名、202点出品

◆ 商品企画力向上の取組

首都圏の最新ニーズをとらえた新規アイテムの開発に係る研修会等を開催。

*H28～R1 商品開発研修延べ 6回開催、170名参加

◆ 新品種の開発と生産技術の普及

フランネルフラワーやローダンセマムの新品種を開発するとともに、生産技術の向上に係る研修会を開催。

*H28～R1 新品種の開発実績 ワソ礼ワワ-ファッ-マリ等 7品種
技術向上研修会の開催 86回、参加者 1,671人

◆ 若手担い手の支援

担い手育成のため、生産者や花き市場など花き関連業界の約100団体が花き就農応援隊を結成し、若手の担い手を支援。



国際園芸アカデミー学生らによる花き市場視察

【目標指標】

(1) 花きの生産額

目標値 80億円 (R2)

70.5億円 (H25) → 現状値 60.5億円 (R1)

達成率：0%

【評価・課題】

- ・高齢化の進展やライフスタイルの変化により全国的に花きの需要が低迷し、生産額が減少した。
- ・産学官連携コンソーシアムの設置により、単一大量生産から多品目少量生産への切り替えやオンリーワン商品の開発等の取組みが必要。

(2) 花きの新規就農者・新規就業者数

目標値 5カ年累計150人 (R2)

現状値 (H28-R1累計) 66人

達成率：44%

【評価・課題】

- ・花き需要の低迷、価格の下落などにより、就農希望者が減少した。
- ・円滑な就農と就農後の経営安定に向けたサポート体制の強化のため担い手育成・支援施設の設置が必要。

5. 花きの販路の開拓

【これまでの主な取組】

◆ 全国レベルの大商談会の開催

全国の花き市場からバイヤーを岐阜県に招聘し、県内生産者の取引率向上を支援

*H28～R1 商談会全8回開催、バイヤー延べ2,700人招聘
受注額 725百万円

◆ 首都圏や全国各市場での商談会出展支援

バイヤーと直接商談できる国際フラワープランツエキスポ(IFEX)や全国の市場商談会への出展を支援

*H28～R1 延べ38市場の商談会に生産者448戸出展

◆ 異業種と連携した消費拡大PR

異業種である住宅メーカーと連携し、花のある暮らしの提案を行うことで、相乗効果による新たな顧客の獲得を狙うとともに、幅広い層に向けた県産花きの魅力をPR。

*住宅展示場での花飾り体験者数 170人 (R1.9.21～9.23)

◆ 海外輸出に向けた取組

花き輸出やSNS活用に関する研修会を開催。
中国花き物流企業の日本担当者と情報交換会を実施。
香港の高級花き店で岐阜県花きフェア開催。



住宅展示場でのPR（岐阜市内）

【目標指標】

(1) 鉢物、苗物類における市場予約相対取引率

目標値 50% (R2)

30% (H26) → 現状値 61.2% (R1)

達成率：156%

【評価・課題】

- 市場関係者を産地に招へいするなど、商品の積極的なPRにより、目標を達成した。

(2) 花きの輸出額

目標値 100,000千円 (R2)

1,335千円 (H26) → 現状値 50,836千円 (R1)

達成率：50%

【評価・課題】

- 輸出に関する研修会などを開催したが、輸出に取組む生産者は少数にとどまった。
- 海外バイヤーとの情報交換会や海外での県産花きPRにより輸出額は基準年の38倍に増加したことから、今後は、海外バイヤーとタッグを組んだ輸出向け商品開発を進める。

第1期 清流の国ぎふ花き振興計画の達成状況

目標指標進捗状況

No.	目標指標	基準値 (H26)	H28	H29	H30	R1	達成率	目標値 (R2)
1	県有施設における花き活用施設の割合	60%	58.4%	59.2%	80.0%	100.0%	100%	100%
2	花きを楽しめる県営公園の入場者数	1,377千人	2,039千人	2,013千人	2,110千人	2,360千人	158%	2,000千人
3	園芸福祉サポーター活動施設	141施設	103施設	233施設	238施設	238施設	82%	260施設
4	新たに認定した園芸福祉サポーター数	0人	46人	70人	85人	161人	54%	300人
5	花育に取り組む小中学校の割合	15%	15%	16%	68%	100%	100%	100%
6	園芸福祉サポーターが支援する地域活動数	26回	74回	102回	93回	113回	118%	100回
7	花きの生産額 ※基準値はH25	70.5億円	65.7億円	67.0億円	65.0億円	60.5億円	0%	80.0億円
8	花きの新規就農者、新規就業者数	0人	23人	41人	56人	66人	44%	150人
9	鉢物、苗物類における市場予約相対取引率	30%	33.7%	33.0%	34.0%	61.2%	156%	50%
10	花きの輸出額	1,335千円	3,213千円	10,056千円	12,856千円	50,836千円	50%	100,000千円